

新評論

2022
5・6
No.323

発行所 ◎新評論 2022年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail : shrm@shinhyoron.co.jp
振替 00160-1-113487 價格税込



治療の合間、妹と母の誘いで愛知県蒲郡市の温泉に旅行(右端が著者)

社会学者が50歳で迎えた「がん」との出会い。辛さと怖さに日々向き合っている「あなたの心」に触れたくて

私、子宮がんやめました

抗がん剤、やってどうなる?

ドクターファンタスティボ★嶋守さやか

◆ジャンル:がん闘病記/福祉社会学

本書で語る「私」は、ドクターファンタスティボ★嶋守さやか。職業は大学教授、バツイチ、七四歳になる元気な母親と二人暮らし。拙著『孤独死の看取り』と『寿ぐひと』において、生きることと死にゆく人の現場での語りを綴りつつ、研究に奔走してきた。そんな「私」が五〇歳、もうすぐ閉経を迎える直前に子宮と卵巣の全摘手術を受けたことからこの物語がはじまる。

大量の不正出血、ひどい目眩や月経痛も、ただの更年期障がいだと甘く見ていた。しかし「子宮腺肉腫」が見つかり、「抗がん剤治療を受けなければ五年以内、受けても八年以内に死に至る病だ」と宣告されて治療を受けることにした。点滴を受けたびに副作用に苦しんだ。治療代の支払いに追われるなか、突然、家の修繕の必要が生じ、その支払いにも悩むという日常生活が過ぎていった。

がんは個人の病である。個体差、個性、生活などが異なれば、治療法や副作用、痛み、苦しみの感じ方は違う。しかし、この病についてはステレオタイプ的な認識が世間にある。そんな認識を改めるために、現在、「生きるがん教育」が小・中

学校で行われており、高校でも新年度よりはじまる。「私」(治療完了し、経過観察中)が体験したように、がんは必ずしも死ぬ病ではないし、栄養バランスのとれた食事と運動習慣で予防できる。「がん」とともに生きる人への理解を深め、自身の考えを伝達し、対話力を備えた奥深い知性が求められているのだろう。それを証明するように、高校から講演の依頼もあった。

二人に一人が「がん」になるという昨今でも、抗がん剤治療は怖いと思うものだ。自慢話にも武勇伝にもならない、子宮体がんの治療の辛さと枯れゆく女性らしさに直面する「私」の語りが綴られており、本書を通して、「私」と同じく「とても怖い」と感じていらっしゃる誰かの心に「私」は触れたい。

(しまもり・さやか)

ISBN978-4-7948-1211-7

四六並製 予二一六頁 予一九八〇円

5月下旬刊

好評刊
嶋守さやかの本
孤独死の看取り
ことば
脱力★ファンタスティボ系 社会学シリーズ②
三二〇〇円
二六四〇円

著者 1971年、川崎生まれ。桜花学園大学保育学部教授、桜花学園大学院教授。社会学博士。専攻は福祉社会学。著書に『孤独死の看取り』、『寿ぐひと 原発、住民運動、死の語り』(共に新評論)などがある。

いじめ隠蔽、完食の強制、精神論とやってる感だけの指導…
不幸の根絶を訴え、あるべき教育の姿を希求する魂の告発!



「ざんねんな先生」に「常識」は通用しない? まずは自衛しよう!

ざんねんな先生

教育界初! 「非常識な現場」を大告白(仮題)

ありま心一

◆ジャンル: 教育

「先生に『命』を奪われた子どもたちがいる」——それが事実だと聞かされた時、みなさんはいつたい何を思うでしようか。「居残り給食で不登校になりそうな場合、『ウソだ!』や『ありえない!』など、疑念を抱く方が多いのではないかでしょうか。しかし現実には、「ざんねんな先生」が理由で、子どもたちが不幸になつたり、その尊い命が奪われる(比喩ではなく)事例は、決して少なくないのです。本書では、そうした教育現場の「惨状」を赤裸々に暴き、具体的な解決策を提案しました。

記述にあたっては、教育関連の資料や同業者との交流で得た素材を「無添加」で提供することを心がけました。執筆の動機はただ一つ、「教育現場のシステムを広く伝えることで課題の解決に向けて力を結集し、不幸に陥っている親子を救いたい」です。

「ざんねんな先生」に行き当たると、学校生活全体がストレスになってしまします。一つ一つはささいなストレスでも、いつの間にか積み重なり、膨張し、手に負えない状況を生みだすことがあります。理論的・実践的な武器を持たず、先生任せにしているうちに、「ざんねん」では済まない事態も起き得ます。

そこで必要となってくるのが一種のサバイバル技法です。たとえば本書では、アンケートで解決できる、「算数の授業で躓いたら、教科書ガイドを活用した一日三分の家庭学習で乗り切ることができる」などなど、教育現場では常識となるものの、一般にはあまり知られていない知識(システム)について詳しく書き綴っています。

教育現場の知識(システム)とその背景を知るだけで、驚くほど簡単に「学校にまつわる強固なストレス」を激減させることができます。筆者は実際に、そのような場面を数多く見聞きしてきました。そしてこうしたストレスの解決が、不登校の回避や「子どもの命を救うこと」にも直結していくのです。

ぜひ多くの教育関係者・保護者のみなさんにお手に取っていただき、「教育現場から悲劇をなくすための輪」が、社会全体に広がっていくことを強く願っています。

(ありま・しんいち)

ISBN978-4-7948-1213-1
四六並製 予二二四頁 予一九八〇円
6月下旬刊

著者 関東の公立学校主任教諭。専門は教育社会学。学生時代から現役教師主催の教育研究団体に所属。「社会科授業の名人」「教師の教師」として知られる故・有田和正氏の指導を受ける。実践例が教育雑誌や全国紙で取り上げられている。趣味はマラソンとイラスト。



「読書家の時間」をとりいれると、子どもたちは読むこと・書くことにワクワクするようになる！

授業にワークショップを導入すると、「読むこと・書くこと」が好き＆得意になる！最新情報を加味した待望のグレードアップ版

シリーズ・ワークショップで学ぶ 改訂版 読書家の時間

自立した読み手を育てる教え方・学び方【実践編】

プロジェクト・ワークショップ編

◆ジャンル：教育

「ここからはじまる」——この言葉で締めくくられた本書の初版が二〇一四年に刊行されて八年が過ぎました。その間に教室内外の状況は大きく変化した面もありますが、変わらないこともあります。子どもたちがひたむきに「読むこと・書くこと」に向きあう姿です。ワークショップの授業によって、子どもたちが自分の言葉をもち、語るのです。ワークショップのなかで教師も成長し、子どもたちの成長を支援とともに、苦労したり喜びあつたりしています。

今回の「改訂版」では、「小学校における『読む文化』の醸成」「中学校の実践」「一人一台のICT端末活用の実際」という論稿を新たに加え、「授業で活用できる本のリスト」を一新しました。また、初版に掲載されていた論稿の中で、本書の basic 理念を支えている内容の一部は、オンライン上で読むことができるようになりました。

本書を手にしたら、まず「本のリスト」を持つて図書館へ急ぎましょう！ Google を使った「デジタル・ブッククラブ」も紹介していますので、ぜひワークショップをやってみてください！ 思考の深ま

りを体験し、アウトプットを磨きあげる体験ができるはずです。「どのような取り組みが子どもたちを支えるの？」「どんな本を使っているの？」という疑問にもズバリお答えします。ワークショップによつて、子どもと教師が主体的に学んでいく教室が増えていくことを期待しています。まずは、本書を手にしたあなた自身が体験してみてください。

本書の改訂には、初版を手に新たな一步を踏みだした教師たちがインターネットを通じてつながり、関わってきました。その動きは現在も広がりを見せていました。「またここからはじまる」（本書「まえがき」の結びの言葉）のです。私たちとともに、「読書家の時間」という旅に出かけましょう！（佐藤可奈子 中学校教員）

ISBN978-4-7948-1214-8
A5並製 予二八〇頁 予一一〇〇円

6月下旬刊

シリーズ
ワークショップで学ぶ
増補版 作家の時間
〔「書く」ことが好きになる
教え方・学び方【実践編】〕

社会科ワークショップ
〔自立した学びを育てる教え方・学び方〕

富田明広・西田雅史・吉田新一郎
二六四〇円

編者 極めて効果的な教え方の一つである「ワークショップ」の学び方・教え方を日本の実情に合った形で実践し、それを各教科領域で普及させることを目標に活動している。

連絡先：pro.waorkshop@gmail.com



加賀一二〇万石の中心地として、また畿内北部の大商工業都市として栄えた町の歴史と現在を総合的に探求。訪問事業所約100件

メイド・イン・タカオカ

伝統工芸と近代産業が織りなす富山県高岡市

1960年代以降生まれにとっては学校生活に必須のアイテムだった「ジャボニカ学習帳」。メーカーのショウワノートは本社と本社工場を高岡に置く。

関 満博

◆ジャンル：地域産業

富山県高岡は、加賀藩第二の都市として一六〇九（慶長十四）年に開町するもの、一六一六年の幕府の「二国一城令」により高岡城が廃城となり、その後は商業都市として歩んできた。コメ、綿糸・綿布市場と鉄物（鉄・銅）、漆器といった伝統工芸品の発達により、幕末には「北陸の大坂」といわれるほどの発展を示した。一八八九（明治二十二）年に市制・町村制が敷かれた際は、その第一次市制全国三一市の一つとして高岡市が誕生している。

大正時代に始まる日本の産業革命期には、安価な水力発電を最大の武器として重化学工業化を進め、本州の日本海側最大の近代工業都市を形成した。この期間には、特に伝統の鉄物等の工芸品に加え、アルミ産業が顕著な発展を見せた。

その後は現代に至るまで、これら豊かな工業展開を通じて就業機会が増え、「富山が日本で一番豊か」といわれるほどになつていった。人びとは出稼ぎに出る必要がなく、副業のつもりの会社勤めが本業化し、むしろ農業が副業化していく。地元に優良な勤め先が多く、共稼ぎや女性の就業が他地域に先んじて拡がり、

「富山の豊かさ」の基礎となっていく。だが、一九九〇年前後のバブル経済崩壊以降、主力のアルミ建材の市場が縮小し、生活様式の変化に伴い伝統工芸品も縮小を余儀なくされ、次の「豊かさ」に向けた産業発展の契機をまだ十分には見出せないでいる。

本書では、このように特徴ある産業発展を示した高岡について、歴史分析的視野をベースに、個々の産業・企業および農業者の動きを追い、農工業全体の問題の構造を明らかにし、新たな発展のための道筋を展望する。人口減少、少子高齢化、既存産業の停滞に悩む全国の地方都市にとって、高岡の歩みは一つの象徴的な事例であり、今後の発展の指針を探る上で示唆の多いモデルとなるだろう。

（せき・みつひろ）

ISBN978-4-7948-1210-0
A5上製 予五九二頁 予八八〇〇円
6月下旬刊

好評刊
関 満博の本

（金属製品の中小企業集積で世界に羽ばたく新潟県燕市）

九三五〇円

メイド・イン・ツバメ

（金属製品の中小企業集積で世界に羽ばたく新潟県燕市）

八八〇〇円

著者 1948年生まれ。一橋大学名誉教授。博士（経済学）。代表作『東日本大震災と地域産業復興 I～V』のほか『メイド・イン・ツバメ 金属製品の中小企業集積で世界に羽ばたく新潟県燕市』『メイド・イン・トーキョー 墓田区モノづくり中小企業の未来』など著書多数。



生涯最大のライバル、民主党の旗手スティーブン・ダグラスとの公開討論の様子

「奴隸解放の父」「史上最高の大統領」は何を信じ、何に悩んだか。
人物の内部に深く沈潜して描かれる英雄の実像と歴史の舞台裏。

何人にも悪意を抱かず

エイブラハム・リンカーン伝

スティーブン・B・オーツ／高島敦子訳

◆ジャンル：教育

第一六代合衆国大統領リンカーンの名と、彼の発した「人民の、人民による、人民のための政治」という言葉はつとに有名です。しかし彼がどんな人物で、何を信じ、何に苦悩したか、「黒人」の存在をどう考えていたか、また国を根幹から揺るがす危機（内戦）にどう向き合ったかについて、あまり詳しくは知られていないかもしれません。

本書は米国を代表する歴史学者が、人物の内部に深く沈潜し（ある時は一種の「憑依」すらしつつ）、過ちや弱点も含めてその実像を再現しようと試みたものです。徹底的な史料読解と調査によつて、世界で最も名高い英雄は脱神話化され、「人間リンカーン」がわたくしたちの目前にたちあらわれます。原書は一九七七年に刊行されたのですが、九〇年代に普及版が刊行され、今なお本国で愛読され続けています。

表題の「何人にも悪意を抱かず」とは、リンカーンが南北戦争のさなかに北軍の兵士に向かって語りかけ、また一八六四年の二期目の就任演説でもくりかえした言

葉に扱っています。本書の随所に登場する演説や書簡からの引用によつて、リンカーンがこうした率直な言葉で敵味方なく友愛と連帯を呼びかけ続けていたことがわかります。そして六五年四月九日、ついに四年にわたる内戦が事实上終結し、そのわずか六日後にリンカーンは兇弾に斃れます。その後の再構築の過程で、米国は「分離すれども平等」という苦しい法原理で黒人差別の問題に蓋をします。二〇世紀中盤の熾烈な闘争をへてようやく公民権が成立しますが、周知の通り同国はいまだ構造的・直接的な「有色人種差別」を根絶しません。

米国に限らず、差異を恣意的に序列化して支配・統治の道具とする愚行は文明の宿病であり、苦難をひきうけるのはつねに人民です。本書を通じてリンカーンが「人民（people）」という言葉にこめた思いを、読者の方々と広く共有できればと願います。

（編集部）

A5上製 予六八〇頁 予九九〇〇円
6月下旬刊

著者 Stephen B. OATES 1936年生まれ、米国の歴史学者、南北戦争研究の大家。マサチューセッツ大学アマースト校歴史学名誉教授。本書のほか「トランペットを鳴らせ」「キング牧師の生涯」「聖年の炎」「ナット・ターナーの叛乱」など著書多数。本書は初の邦訳。2021年8月没。たかしま・あつこ 元ハーバード大学客員教授。「考える人を育てる言語教育」など。

E・アルネール & S・ソーレマン／伊集守直・光橋翠訳
『幼児から民主主義』――スウェーデンの保育実践に学ぶ

園も1つの社会 子どももその成員の1人と考えることから

■評者 室田一樹(保育子育て総合研究機構代表)

本書の原題は「子どもは民主主義とは何かを理解できるか?——就学前学校におけるインスピレーションと発展」。著者の2人は、スウェーデンの多くの就学前学校(日本でいう幼稚園と保育園が1

むしろ旧態依然とした価値観に縛られた保育者や、自分の声を聞いてもらえない子どもたちの日常の姿なのです。だからこそ本書は興味深く、とても参考になるのだと 思います。

「保育通信」2022年2月号

う園の規則に影響を与えることができ、そのために保育者は、どんな小さな子どもの声にも真摯に耳を傾け、対話した内容を子どもたちや同僚たちと議論し、保育的人的・物的環境の改善に努めなけばならないのです。

ちなみに本書は、この場面から「働くすべての人は、子どもに対する対応の仕方や態度、そして規則や毎日の決められた活動が虐待の原因にならないよう」に、自らの活動についてしつかり理解していく必要がある」とも述べています。表紙の帯には、「参加意識を育む豊かな保育実践の手引き」とあります。

幼児から民主主義

E・アルネール&S・ゾーレマン／
伊集守直・光橋翠訳

〔スウェーデンの保育実践に学ぶ〕

政治への諦念と権威主義を斥け、

参加の意識を育む保育実践の手引き

四六並製 一四四頁 三三〇五

1191

評刊
7948-
か
保育実
パルティイ
主
育のなか
は実現
な保育実
どんとおもひ

好評
78-4-

児
テンの
アドベンチャー
世界を救う
主
常の保育
主義川上
を育む教科

SBN9

「幼稚園に民主主義の何たるかなど理解できるわけがない」と言わずに、まずは本書を手にしてみてください。2ページに1つくらいのペースで短い実践事例が紹介され、その解説によつて「民主主義は日常の保育の中でこそ実現できる」ことを教えてくれます。とは言え、その事例の多くは高邁な理想を掲げただけの自慢話ではなく、

「子どもの尊厳と価値」と題された第4章に、次のようなエピソードが紹介されています。

「ある日の午後、子どもたちは園庭に出ようとしているのですが4歳のマリーネは『靴下を履きたくない』と言ってメソメソと泣いています。先生は断固として『靴

全私保連保育・子育て総合研究機構は、ローカル・ガバナンスの担い手を育む保育の研究に取り組んでいますが、これは「自分たちの社会は自分たちの手でつくるう」と考える民主主義のことです。スウェーデンでは、就学前学校も1つの社会であり、子どももその成員の1人であると考えていますですから、子どもたちは自身が通

本を売る

本のたくさんある場所

月に何十冊も読むような読書家ではないが、小さい頃から本を読むことはごく自然なこととして身近にあった。両親に買ってもらつた本や学校の図書室で借りた本を読み、そのうち自分で買って読むようになつた。そして数年前から、本を「読むこと」と「買うこと」の他に、本を「売る」という行為が私の生活に新たに加わつた。書店にいると、日々色々なことを知ることになる。連日入荷する新刊を棚に出すためにはそれが何について書かれた本なのかを知る必要があるし、フェアや話題書を展開するためにはいま日本社会で何が注目されているのかを知らなければいけない。店頭での問い合わせや、出版社の人との会話から思いがけず知る事柄も多い。世間の関心事、世界情勢、見たことのない文字、知らない言葉、新しい思想。本の間を行ったり来たりしていっているうちに新たな知識が流れ込んでき、それに付随して知りたいことがどんどんと膨れ上が

つていく。

そうこうしているうちに、1冊読み終えたら次の本を買うという、自分で何となく決めていた法則が崩れ始め、仕事中に目に留まり思わず買ってしまった本が自室の本棚に積み重なるようになつた。読まずに置いてある本は早く読めと圧をかけてくるが、並みいる新刊既刊の中から選んで持ち帰つた本は、たとえ読み終えていなくともそこにあるというだけで嬉しかつたりもする。

本を売るようになって本との関わりに何か変化があつたとすれば、それは「まだ読んでいない本」が増えたことかもしれない。詳しい内容は知らないでも大事な本といふべき本が所狭しと並んでいて、そうしたこれから知りうるかもしれない様々な事柄に満ちた空間に日々身を置けていることは幸運だと思う。書店という空間は、また見ぬ世界との邂逅の場である。それは売る側にとつても買う側にとつても変わりはないのだろう。

ジュンク堂書店池袋本店

岡野まゆ

本誌表示価格はすべて税込です。

書評日誌(2・20~3・6)

- 2・20 ⑩世界の果てまでイッテQ！／宮川探検隊in北海道（日本テレビ）『プラボーリー！大雪山』著者出演
⑩産経新聞『すてきなテーブル』
- 2・21 ⑩読売新聞（関西版夕刊）本よみうり堂関西館・ベストセラー（ノンフィクション）1位（2/7~13、隆祥館書店）『ス

◎書評 ◎紹介 ◎関連記事

- 2月号 ウェーデンの小学校社会科の教科書を読む』
◎教職研修『私にも言いたいことがあります！』
3・5 ⑩東京新聞『「NHKから国民を守る党」とは何だったのか？』（牧原出）
3・6 ⑩中日新聞『「NHKから国民を守る党」とは何だったのか？』（牧原出）

3月の増刷

ノンフォーマル教育の可能性

〔リアルな生活に根ざす教育へ〕 2刷
丸山英樹・太田美幸編

2420円

私たちの国際学の「学び」

〔大切なのは「正しい答え」ではない〕 3刷
奥田孝晴・椎野信雄編

1980円

東川町ものがたり

〔町の「人」があなたを魅了する〕 2刷
写真文化首領「写真の町」東川町編

1980円

好評3刷出来

ISBN978-4-7948-1117-2



K.J.・スティーンスキー他／吉田新一郎訳
「ウーン」と「アハ！」から学ぶ算数・数学ぎらいがこの一冊で解消！
読めばあなたも論理的思考の達人。
四六並製 三三四頁 二六四〇円
**教科書では学べない
数学的思考**
K.J.・スティーンスキー他／吉田新一郎訳

本を読む

「NHKから国民を守る党」とは何だったのか? ■

マスコミがN国党的行動を報じなくなつて丸2年以上が経つなか、同党的カルト団体としての側面を継続的に公表し続けた日本で唯一のジャーナリストである著者が、N国党的これまでの問題行動をまとめた書籍を刊行されたことを嬉しく思います。本書が憲政史の中で初めて出現したカルト政党の躍進と凋落の理由をひもとくことが確信しています。(広島市弁護士 石森雄一郎 42歳)

「価値を否定された人々」■

ナチスは人間の価値をランク付けし、「精神障害者」「障害者」「民族」を抹殺した。その行為を正当化する根拠となる思想と体制への批判の書である。今日、日本でも「優生思想」に基づく殺人などが起きており、その根本にある思想(ナチスに限らない!)を問題にした点がタイムリーだと思う。学習

(札幌市 白川たなし 79歳) 会のテキストにします。

すてきなテーブル ■

今年で5歳になる2人の娘たち(双子です)を育てながら、「家族の紳とは何か?」を日々考えております。本書を読んで、家族が一つのテーブルを囲み、お互いのことを知り、思いやり、食事を撰ることの大切さ、ありがたさを痛感しました。子育てや家族関係で悩みを抱えている方にぜひ読んでもらいたい作品です。このような機会を与えていただいたことに心より感謝申し上げます。(那珂市 学習塾講師 山崎忠則 46歳)

好評刊

「NHKから国民を守る党」とは何だったのか? ■
選挙ウオッチャーちだい
一六五〇円

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内
会員は送料無料! 各種特典あり! お申し込みを!

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊P.R誌「新評論」を定期的に送付しております。

入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただきごとに、全商品の中から希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにて、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。

編集部から

給食を完食するまで居残りさせられる、いじめを見て見ぬふりされた:

教師の無知と独善と保身が、子どもを不登校にさせ、時に自殺にまで追い込むことがある。はたして「そんとも」なのだろうか? そういう教師が一人でもいるなら、その学校、ひどい先生はごく一部で、ほとんどはまわります。

本書を読んで、家族が一つを変えるだけが一人でもいるなら、その学校、ひどい先生はごく一部で、ほとんどのまわります。

「N国黨の「価値を否定された人々」は、学外者にとってショッキングな実情を伝えつつ、いいかけん「子どもを不幸にする教育」を終わらせようと訴えます。学校生活に悩むご家族、現状に疑問を抱く先生、教育に関心のある読者の皆様、ぜひご一読を!

小学社会科の教科書を読むに公選法違反の疑いのかかるN国黨の疑惑、好調「N国黨」とは何だったのか? です!

①「N国黨」とは何だったのか? ②プロジェクト学習とは ③たつた一つを変えるだけ ④ぼくはにんげん ⑤スウェーデンの

⑥「価値を否定された人々」 ⑦生のための授業 ⑧歴史をする

⑨ギヴァー記憶を注ぐ者 ⑩あなた自身の社会 ⑪質問・発問をハックする

⑫虚構の「近代」 ⑬挫折ポイント ⑭最高の授業

⑮学校のリーダーシップをハックする

営業部から